

平成 27 年度 病院事業決算状況

都道府県名 新潟県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ			
-	松代病院	2	上越市	上越地域医療センター病院	20
-	柿崎病院	3	阿賀野市	あがの市民病院	21
-	津川病院	4	佐渡市	佐渡市立両津病院	22
-	妙高病院	5	佐渡市	佐渡市立相川病院	23
-	リウマチセンター	6	魚沼市	堀之内病院	24
-	坂町病院	7	魚沼市	小出病院	25
-	六日町病院	8	南魚沼市	ゆきぐに大和病院	26
-	加茂病院	9	南魚沼市	南魚沼市民病院	27
-	十日町病院	10	湯沢町	湯沢病院	28
-	小出病院	11	津南町	津南病院	29
-	中央病院	12	さくら福祉保健事務組合	南部郷厚生病院	30
-	吉田病院	13			
-	がんセンター	14			
-	新発田病院	15			
-	精神医療センター	16			
-	魚沼基幹病院	17			
新潟市	新潟市民病院	18			
見附市	見附市立病院	19			

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	新潟県
				市町村・組合名	
				病院名	松代病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	2,669 m ²	指定病院の状況	救臨	輪	
診療科数	5	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	55	69.6	61.7	74.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	55	69.6	61.7	74.6
平均在院日数（一般病床のみ）		20.0	18.7	18.7

設立団体の状況		
人口（人）	2,304,264	
決算規模（千円）	1,057,212,908	
標準財政規模（千円）	609,543,785	
財政力指数	0.43519	
経常収支比率（%）	92.7	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	15.8
	将来負担比率（%）	286.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	68.9
修正医業収支金額（千円）	577,438

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	866,210			
1 経常収益	866,210			
(1) 医業収益	604,579			
入院収益	389,927			
外来収益	173,779			
診療収入計	563,706			
その他医業収益	40,873			
(うち他会計負担金)	27,141			
(2) 医業外収益	261,631			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	254,433			
(うち長期前受金戻入)	299			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	851,010			
2 経常費用	851,010			
(1) 医業費用	838,124			
職員給与費	563,285	93.2	54.5	66.5
材料費	81,991	13.6	24.1	18.1
(うち薬品費)	34,266	5.7	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	38,345	6.3	11.0	5.6
減価償却費	44,293	7.3	9.0	11.3
経費	142,167	23.5	23.3	30.5
(うち委託料)	66,678	11.0	10.8	11.7
研究研修費	1,462			
資産減耗費	4,926			
(2) 医業外費用	12,886			
(うち支払利息)	1,083	0.2	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	15,200			
純損益	15,200			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.8		98.7	97.7
医業収支比率	72.1		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	32.5		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	46.6		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	32.5		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	68.7		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	101,490,744
1 固定資産	87,511,454
(1) 有形固定資産	81,482,660
(2) 無形固定資産	42,106
(3) 投資その他の資産	5,986,688
2 流動資産	13,979,290
(1) 現金及び預金	2,052,561
(2) 未収金及び未収収益	11,785,980
(3) 貸倒引当金（ ）	236,624
(4) 貯蔵品	248,755
3 繰延資産	-
負債合計	100,369,394
1 固定負債	61,646,423
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	59,105,342
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,011,244
(7) リース債務	529,837
2 流動負債	20,842,195
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,688,634
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,053,379
(6) リース債務	145,005
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	11,557,162
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	17,880,776
(1) 長期前受金	22,765,105
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	4,884,329
資本合計	1,121,350
1 資本金	28,989,019
2 剰余金	-27,867,669
(1) 資本金剰余金	352,112
(2) 利益剰余金	-28,219,781
負債・資本合計	101,490,744
不良債務	193,031
実質資金不足額	193,031
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	261,481	281,574
資本勘定繰入	18,680	-
計	280,161	281,574

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	193,031	0.3
26年度	73,466	0.1
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	48.2
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	新潟県
				市町村・組合名	
				病院名	柿崎病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種	該当	
建物面積	3,492 m ²	指定病院の状況	救臨	輪	
診療科数	8	看護配置	10	: 1	
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	55	71.4	82.8	78.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	55	71.4	82.8	78.3
平均在院日数（一般病床のみ）		23.2	24.1	23.9

設立団体の状況		
人口（人）	2,304,264	
決算規模（千円）	1,057,212,908	
標準財政規模（千円）	609,543,785	
財政力指数	0.43519	
経常収支比率（%）	92.7	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	15.8
	将来負担比率（%）	286.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	60.4
修正医業収支金額（千円）	624,513

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,068,493			
1 経常収益	1,068,493			
(1) 医業収益	655,004			
入院収益	397,680			
外来収益	210,671			
診療収入計	608,351			
その他医業収益	46,653			
(うち他会計負担金)	30,491			
(2) 医業外収益	413,489			
(うち国・都道府県補助金)	315			
(うち他会計補助・負担金)	404,452			
(うち長期前受金戻入)	3,843			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,054,055			
2 経常費用	1,054,055			
(1) 医業費用	1,033,362			
職員給与費	672,640	102.7	54.5	66.5
材料費	88,894	13.6	24.1	18.1
(うち薬品費)	45,107	6.9	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	35,082	5.4	11.0	5.6
減価償却費	58,856	9.0	9.0	11.3
経費	203,163	31.0	23.3	30.5
(うち委託料)	77,405	11.8	10.8	11.7
研究研修費	2,387			
資産減耗費	7,422			
(2) 医業外費用	20,693			
(うち支払利息)	5,000	0.8	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	14,438			
純損益	14,438			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.4		98.7	97.7
医業収支比率	63.4		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	40.7		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	66.4		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	40.7		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	60.1		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	101,490,744
1 固定資産	87,511,454
(1) 有形固定資産	81,482,660
(2) 無形固定資産	42,106
(3) 投資その他の資産	5,986,688
2 流動資産	13,979,290
(1) 現金及び預金	2,052,561
(2) 未収金及び未収収益	11,785,980
(3) 貸倒引当金（ ）	236,624
(4) 貯蔵品	248,755
3 繰延資産	-
負債合計	100,369,394
1 固定負債	61,646,423
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	59,105,342
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,011,244
(7) リース債務	529,837
2 流動負債	20,842,195
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,688,634
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,053,379
(6) リース債務	145,005
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	11,557,162
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	17,880,776
(1) 長期前受金	22,765,105
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	4,884,329
資本合計	1,121,350
1 資本金	28,989,019
2 剰余金	-27,867,669
(1) 資本剰余金	352,112
(2) 利益剰余金	-28,219,781
負債・資本合計	101,490,744
不良債務	193,031
実質資金不足額	193,031
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	414,621	434,943
資本勘定繰入	49,577	525
計	464,198	435,468

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	193,031	0.3
26年度	73,466	0.1
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	48.2
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	新潟県
				市町村・組合名	
				病院名	津川病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	3,883 m ²	指定病院の状況	救臨 へ 輪		
診療科数	14	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	67	46.1	43.3	45.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	67	46.1	43.3	45.8
平均在院日数（一般病床のみ）		16.8	15.9	13.8

設立団体の状況		
人口（人）	2,304,264	
決算規模（千円）	1,057,212,908	
標準財政規模（千円）	609,543,785	
財政力指数	0.43519	
経常収支比率（%）	92.7	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	15.8
	将来負担比率（%）	286.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	52.8
修正医業収支金額（千円）	635,235

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,224,724			
1 経常収益	1,224,579			
(1) 医業収益	684,117			
入院収益	367,154			
外来収益	256,598			
診療収入計	623,752			
その他医業収益	60,365			
(うち他会計負担金)	48,882			
(2) 医業外収益	540,462			
(うち国・都道府県補助金)	434			
(うち他会計補助・負担金)	529,808			
(うち長期前受金戻入)	1,390			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	145			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,225,265			
2 経常費用	1,225,265			
(1) 医業費用	1,202,228			
職員給与費	733,328	107.2	54.5	66.5
材料費	84,670	12.4	24.1	18.1
(うち薬品費)	41,005	6.0	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	35,872	5.2	11.0	5.6
減価償却費	64,222	9.4	9.0	11.3
経費	313,993	45.9	23.3	30.5
(うち委託料)	101,404	14.8	10.8	11.7
研究研修費	2,748			
資産減耗費	3,267			
(2) 医業外費用	23,037			
(うち支払利息)	5,073	0.7	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-686			
純損益	-541			
累積欠損金	42,052			
経常収支比率	99.9		98.7	97.7
医業収支比率	56.9		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	47.3		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	84.6		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	47.3		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	52.7		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	101,490,744
1 固定資産	87,511,454
(1) 有形固定資産	81,482,660
(2) 無形固定資産	42,106
(3) 投資その他の資産	5,986,688
2 流動資産	13,979,290
(1) 現金及び預金	2,052,561
(2) 未収金及び未収収益	11,785,980
(3) 貸倒引当金（ ）	236,624
(4) 貯蔵品	248,755
3 繰延資産	-
負債合計	100,369,394
1 固定負債	61,646,423
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	59,105,342
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,011,244
(7) リース債務	529,837
2 流動負債	20,842,195
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,688,634
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,053,379
(6) リース債務	145,005
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	11,557,162
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	17,880,776
(1) 長期前受金	22,765,105
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	4,884,329
資本合計	1,121,350
1 資本金	28,989,019
2 剰余金	-27,867,669
(1) 資本剰余金	352,112
(2) 利益剰余金	-28,219,781
負債・資本合計	101,490,744
不良債務	193,031
実質資金不足額	193,031
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	554,466	578,690
資本勘定繰入	51,834	-
計	606,300	578,690

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	193,031	0.3
26年度	73,466	0.1
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	48.2
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)				都道府県名	新潟県
				市町村・組合名	
				病院名	妙高病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	5,083 m ²	指定病院の状況	救臨	輪	
診療科数	9	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	60	75.6	76.6	81.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	75.6	76.6	81.9
平均在院日数(一般病床のみ)		24.1	22.1	24.9

設立団体の状況		
人口(人)	2,304,264	
決算規模(千円)	1,057,212,908	
標準財政規模(千円)	609,543,785	
財政力指数	0.43519	
経常収支比率(%)	92.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.8
	将来負担比率(%)	286.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	63.3
修正医業収支金額(千円)	696,844

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,097,002			
1 経常収益	1,097,002			
(1) 医業収益	725,672			
入院収益	427,041			
外来収益	251,879			
診療収入計	678,920			
その他医業収益	46,752			
(うち他会計負担金)	28,828			
(2) 医業外収益	371,330			
(うち国・都道府県補助金)	339			
(うち他会計補助・負担金)	366,411			
(うち長期前受金戻入)	942			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,120,760			
2 経常費用	1,120,760			
(1) 医業費用	1,100,958			
職員給与費	726,921	100.2	54.5	66.5
材料費	99,340	13.7	24.1	18.1
(うち薬品費)	48,505	6.7	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	40,134	5.5	11.0	5.6
減価償却費	59,324	8.2	9.0	11.3
経費	208,447	28.7	23.3	30.5
(うち委託料)	84,754	11.7	10.8	11.7
研究研修費	1,836			
資産減耗費	5,090			
(2) 医業外費用	19,802			
(うち支払利息)	3,836	0.5	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-23,758			
純損益	-23,758			
累積欠損金	-			
経常収支比率	97.9		98.7	97.7
医業収支比率	65.9		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	36.0		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	54.5		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	36.0		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	62.6		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	101,490,744
1 固定資産	87,511,454
(1) 有形固定資産	81,482,660
(2) 無形固定資産	42,106
(3) 投資その他の資産	5,986,688
2 流動資産	13,979,290
(1) 現金及び預金	2,052,561
(2) 未収金及び未収収益	11,785,980
(3) 貸倒引当金()	236,624
(4) 貯蔵品	248,755
3 繰延資産	-
負債合計	100,369,394
1 固定負債	61,646,423
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	59,105,342
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,011,244
(7) リース債務	529,837
2 流動負債	20,842,195
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,688,634
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,053,379
(6) リース債務	145,005
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	11,557,162
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	17,880,776
(1) 長期前受金	22,765,105
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,884,329
資本合計	1,121,350
1 資本金	28,989,019
2 剰余金	-27,867,669
(1) 資本金剰余金	352,112
(2) 利益剰余金	-28,219,781
負債・資本合計	101,490,744
不良債務	193,031
実質資金不足額	193,031
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	371,735	395,239
資本勘定繰入	45,291	-
計	417,026	395,239

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	193,031	0.3
26年度	73,466	0.1
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	48.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	新潟県
				市町村・組合名	
				病院名	リウマチセンター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	7,303 m ²	指定病院の状況			
診療科数	2	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	100	76.3	79.0	82.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	76.3	79.0	82.2
平均在院日数(一般病床のみ)		17.1	17.6	17.9

設立団体の状況		
人口(人)	2,304,264	
決算規模(千円)	1,057,212,908	
標準財政規模(千円)	609,543,785	
財政力指数	0.43519	
経常収支比率(%)	92.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.8
	将来負担比率(%)	286.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	75.9
修正医業収支金額(千円)	1,595,846

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,185,203			
1 経常収益	2,185,203			
(1) 医業収益	1,595,846			
入院収益	1,139,334			
外来収益	427,212			
診療収入計	1,566,546			
その他医業収益	29,300			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	589,357			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	482,646			
(うち長期前受金戻入)	98,501			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,125,625			
2 経常費用	2,125,625			
(1) 医業費用	2,101,793			
職員給与費	1,145,029	71.8	54.5	58.9
材料費	543,138	34.0	24.1	18.0
(うち薬品費)	418,596	26.2	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	104,313	6.5	11.0	7.4
減価償却費	153,114	9.6	9.0	9.6
経費	240,103	15.0	23.3	30.8
(うち委託料)	116,103	7.3	10.8	12.1
研究研修費	12,049			
資産減耗費	8,360			
(2) 医業外費用	23,832			
(うち支払利息)	2,268	0.1	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	59,578			
純損益	59,578			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.8		98.7	98.1
医業収支比率	75.9		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	22.1		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	30.2		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	22.1		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	80.1		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	101,490,744
1 固定資産	87,511,454
(1) 有形固定資産	81,482,660
(2) 無形固定資産	42,106
(3) 投資その他の資産	5,986,688
2 流動資産	13,979,290
(1) 現金及び預金	2,052,561
(2) 未収金及び未収収益	11,785,980
(3) 貸倒引当金()	236,624
(4) 貯蔵品	248,755
3 繰延資産	-
負債合計	100,369,394
1 固定負債	61,646,423
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	59,105,342
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,011,244
(7) リース債務	529,837
2 流動負債	20,842,195
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,688,634
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,053,379
(6) リース債務	145,005
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	11,557,162
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	17,880,776
(1) 長期前受金	22,765,105
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,884,329
資本合計	1,121,350
1 資本金	28,989,019
2 剰余金	-27,867,669
(1) 資本剰余金	352,112
(2) 利益剰余金	-28,219,781
負債・資本合計	101,490,744
不良債務	193,031
実質資金不足額	193,031
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	447,608	482,646
資本勘定繰入	37,132	-
計	484,740	482,646

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	193,031	0.3
26年度	73,466	0.1
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	48.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	新潟県
				市町村・組合名	
				病院名	坂町病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	9,223 m ²	指定病院の状況	救臨 輪		
診療科数	12	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	149	94.3	88.3	87.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	149	94.3	88.3	87.6
平均在院日数(一般病床のみ)		19.2	18.7	20.3

設立団体の状況		
人口(人)	2,304,264	
決算規模(千円)	1,057,212,908	
標準財政規模(千円)	609,543,785	
財政力指数	0.43519	
経常収支比率(%)	92.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.8
	将来負担比率(%)	286.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	88.3
修正医業収支金額(千円)	2,631,311

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,134,243			
1 経常収益	3,134,243			
(1) 医業収益	2,689,125			
入院収益	1,685,933			
外来収益	890,468			
診療収入計	2,576,401			
その他医業収益	112,724			
(うち他会計負担金)	57,814			
(2) 医業外収益	445,118			
(うち国・都道府県補助金)	1,822			
(うち他会計補助・負担金)	432,106			
(うち長期前受金戻入)	1,320			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,079,843			
2 経常費用	3,079,843			
(1) 医業費用	2,979,747			
職員給与費	1,759,602	65.4	54.5	58.9
材料費	584,073	21.7	24.1	18.0
(うち薬品費)	326,338	12.1	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	228,784	8.5	11.0	7.4
減価償却費	117,697	4.4	9.0	9.6
経費	508,331	18.9	23.3	30.8
(うち委託料)	196,114	7.3	10.8	12.1
研究研修費	5,841			
資産減耗費	4,203			
(2) 医業外費用	100,096			
(うち支払利息)	65,554	2.4	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	54,400			
純損益	54,400			
累積欠損金	6,152,409			
経常収支比率	101.8		98.7	98.1
医業収支比率	90.2		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	15.6		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	18.2		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	15.6		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	85.9		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	101,490,744
1 固定資産	87,511,454
(1) 有形固定資産	81,482,660
(2) 無形固定資産	42,106
(3) 投資その他の資産	5,986,688
2 流動資産	13,979,290
(1) 現金及び預金	2,052,561
(2) 未収金及び未収収益	11,785,980
(3) 貸倒引当金()	236,624
(4) 貯蔵品	248,755
3 繰延資産	-
負債合計	100,369,394
1 固定負債	61,646,423
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	59,105,342
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,011,244
(7) リース債務	529,837
2 流動負債	20,842,195
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,688,634
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,053,379
(6) リース債務	145,005
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	11,557,162
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	17,880,776
(1) 長期前受金	22,765,105
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,884,329
資本合計	1,121,350
1 資本金	28,989,019
2 剰余金	-27,867,669
(1) 資本剰余金	352,112
(2) 利益剰余金	-28,219,781
負債・資本合計	101,490,744
不良債務	193,031
実質資金不足額	193,031
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	430,293	489,920
資本勘定繰入	158,332	36,456
計	588,625	526,376

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	193,031	0.3
26年度	73,466	0.1
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	48.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	新潟県
				市町村・組合名	
				病院名	六日町病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	12,990 m ²	指定病院の状況	救 災 輪		
診療科数	14	看護配置	10 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区 分	病床数	27 年 度	26 年 度	25 年 度
一 般	199	41.1	52.9	57.3
療 養	-	-	-	-
結 核	-	-	-	-
精 神	-	-	-	-
感 染 症	-	-	-	-
計	199	41.1	52.9	57.3
平均在院日数（一般病床のみ）		15.7	17.5	18.4

設立団体の状況		
人 口 (人)	2,304,264	
決 算 規 模 (千円)	1,057,212,908	
標 準 財 政 規 模 (千円)	609,543,785	
財 政 力 指 数	0.43519	
経 常 収 支 比 率 (%)	92.7	
健全化 判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	15.8
	将来負担比率 (%)	286.5

損 益 計 算 書 (千円・%)				
区 分	決 算 額	費 用 医 業 収 益	全 国 平 均	類 似 平 均
総 収 益	627,819			
1 経 常 収 益	585,579			
(1) 医 業 収 益	374,941			
入 院 収 益	166,347			
外 来 収 益	169,785			
診 療 収 入 計	336,132			
そ の 他 医 業 収 益	38,809			
(うち他会計負担金)	31,801			
(2) 医 業 外 収 益	210,638			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	180,373			
(うち長期前受金戻入)	4,379			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	42,240			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	861,177			
2 経 常 費 用	861,177			
(1) 医 業 費 用	808,082			
職 員 給 与 費	476,895	127.2	54.5	58.9
材 料 費	63,958	17.1	24.1	18.0
(うち薬品費)	36,856	9.8	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	23,546	6.3	11.0	7.4
減 価 償 却 費	61,773	16.5	9.0	9.6
経 費	128,142	34.2	23.3	30.8
(うち委託料)	48,557	13.0	10.8	12.1
研 究 研 修 費	824			
資 産 減 耗 費	76,490			
(2) 医 業 外 費 用	53,095			
(うち支払利息)	27,397	7.3	1.9	2.0
(3) 特 別 損 失	-			
損 益				
経 常 損 益	-275,598			
純 損 益	-233,358			
累 積 欠 損 金	2,967,357			
経 常 収 支 比 率	68.0		98.7	98.1
医 業 収 支 比 率	46.4		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	36.2		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	56.6		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	33.8		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	43.4		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸 借 対 照 表 (千円・%)	
区 分	決 算 額
資 産 合 計	101,490,744
1 固 定 資 産	87,511,454
(1) 有 形 固 定 資 産	81,482,660
(2) 無 形 固 定 資 産	42,106
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	5,986,688
2 流 動 資 産	13,979,290
(1) 現 金 及 び 預 金	2,052,561
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	11,785,980
(3) 貸 倒 引 当 金 ()	236,624
(4) 貯 蔵 品	248,755
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	100,369,394
1 固 定 負 債	61,646,423
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	59,105,342
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 (特 例 債 含 む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(6) 引 当 金	2,011,244
(7) リ ー ス 債 務	529,837
2 流 動 負 債	20,842,195
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,688,634
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	2,053,379
(6) リ ー ス 債 務	145,005
(7) 一 時 借 入 金	-
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	11,557,162
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	17,880,776
(1) 長 期 前 受 金	22,765,105
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ()	4,884,329
資 本 合 計	1,121,350
1 資 本	28,989,019
2 剰 余 金	-27,867,669
(1) 資 本 剰 余 金	352,112
(2) 利 益 剰 余 金	-28,219,781
負 債 ・ 資 本 合 計	101,490,744
不 良 債 務	193,031
実 質 資 金 不 足 額	193,031
資 本 不 足 額 ()	-
資本不足額（繰延収益控除後）()	-
備 考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	42.5
修正医業収支金額 (千円)	343,140

他会計からの繰入状況 (千円)		
区 分	基 準 額	実 繰 入 額
収益勘定繰入	136,625	212,174
資本勘定繰入	92,466	4,359
計	229,091	216,533

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不 良 債 務 額 (千円)	不 良 債 務 比 率 (%)
27 年 度	193,031	0.3
26 年 度	73,466	0.1
25 年 度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	48.2
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	新潟県
	市町村・組合名	
	病院名	加茂病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	10,044 m ²	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	13	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	150	53.5	60.3	59.3
療養	30	62.6	75.6	70.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	180	55.0	62.8	61.1
平均在院日数(一般病床のみ)		20.8	21.6	22.0

設立団体の状況		
人口(人)	2,304,264	
決算規模(千円)	1,057,212,908	
標準財政規模(千円)	609,543,785	
財政力指数	0.43519	
経常収支比率(%)	92.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.8
	将来負担比率(%)	286.5

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,711,490			
1 経常収益	1,711,490			
(1) 医業収益	1,552,390			
入院収益	952,398			
外来収益	465,217			
診療収入計	1,417,615			
その他医業収益	134,775			
(うち他会計負担金)	89,518			
(2) 医業外収益	159,100			
(うち国・都道府県補助金)	333			
(うち他会計補助・負担金)	139,884			
(うち長期前受金戻入)	4,677			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,458,900			
2 経常費用	2,458,900			
(1) 医業費用	2,414,846			
職員給与費	1,504,034	96.9	54.5	58.9
材料費	391,408	25.2	24.1	18.0
(うち薬品費)	264,108	17.0	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	103,573	6.7	11.0	7.4
減価償却費	119,100	7.7	9.0	9.6
経費	391,651	25.2	23.3	30.8
(うち委託料)	167,852	10.8	10.8	12.1
研究研修費	4,837			
資産減耗費	3,816			
(2) 医業外費用	44,054			
(うち支払利息)	8,504	0.5	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-747,410			
純損益	-747,410			
累積欠損金	13,776,379			
経常収支比率	69.6		98.7	98.1
医業収支比率	64.3		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	13.4		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	14.8		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	13.4		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	60.3		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	101,490,744
1 固定資産	87,511,454
(1) 有形固定資産	81,482,660
(2) 無形固定資産	42,106
(3) 投資その他の資産	5,986,688
2 流動資産	13,979,290
(1) 現金及び預金	2,052,561
(2) 未収金及び未収収益	11,785,980
(3) 貸倒引当金()	236,624
(4) 貯蔵品	248,755
3 繰延資産	-
負債合計	100,369,394
1 固定負債	61,646,423
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	59,105,342
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,011,244
(7) リース債務	529,837
2 流動負債	20,842,195
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,688,634
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,053,379
(6) リース債務	145,005
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	11,557,162
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	17,880,776
(1) 長期前受金	22,765,105
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,884,329
資本合計	1,121,350
1 資本金	28,989,019
2 剰余金	-27,867,669
(1) 資本剰余金	352,112
(2) 利益剰余金	-28,219,781
負債・資本合計	101,490,744
不良債務	193,031
実質資金不足額	193,031
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	60.6
修正医業収支金額(千円)	1,462,872

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	179,552	229,402
資本勘定繰入	78,284	31,082
計	257,836	260,484

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	193,031	0.3
26年度	73,466	0.1
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	48.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	新潟県
				市町村・組合名	
				病院名	十日町病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	13,604 m ²	指定病院の状況	救臨 へ 災 輪		
診療科数	15	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	275	71.9	72.8	75.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	275	71.9	72.8	75.0
平均在院日数（一般病床のみ）		18.3	18.0	18.7

設立団体の状況		
人口（人）	2,304,264	
決算規模（千円）	1,057,212,908	
標準財政規模（千円）	609,543,785	
財政力指数	0.43519	
経常収支比率（%）	92.7	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	15.8
	将来負担比率（%）	286.5

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,666,580			
1 経常収益	4,666,580			
(1) 医業収益	4,304,882			
入院収益	2,922,331			
外来収益	1,181,731			
診療収入計	4,104,062			
その他医業収益	200,820			
(うち他会計負担金)	147,496			
(2) 医業外収益	361,698			
(うち国・都道府県補助金)	2,877			
(うち他会計補助・負担金)	292,595			
(うち長期前受金戻入)	40,753			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,187,418			
2 経常費用	5,187,418			
(1) 医業費用	5,112,312			
職員給与費	3,037,108	70.6	54.5	57.6
材料費	999,181	23.2	24.1	20.9
(うち薬品費)	519,656	12.1	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	433,372	10.1	11.0	9.8
減価償却費	264,412	6.1	9.0	9.3
経費	792,225	18.4	23.3	27.2
(うち委託料)	334,734	7.8	10.8	11.2
研究研修費	9,865			
資産減耗費	9,521			
(2) 医業外費用	75,106			
(うち支払利息)	15,583	0.4	1.9	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-520,838			
純損益	-520,838			
累積欠損金	708,650			
経常収支比率	90.0		98.7	96.6
医業収支比率	84.2		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	9.4		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	10.2		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	9.4		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	81.5		86.8	83.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	101,490,744
1 固定資産	87,511,454
(1) 有形固定資産	81,482,660
(2) 無形固定資産	42,106
(3) 投資その他の資産	5,986,688
2 流動資産	13,979,290
(1) 現金及び預金	2,052,561
(2) 未収金及び未収収益	11,785,980
(3) 貸倒引当金（ ）	236,624
(4) 貯蔵品	248,755
3 繰延資産	-
負債合計	100,369,394
1 固定負債	61,646,423
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	59,105,342
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,011,244
(7) リース債務	529,837
2 流動負債	20,842,195
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,688,634
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,053,379
(6) リース債務	145,005
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	11,557,162
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	17,880,776
(1) 長期前受金	22,765,105
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	4,884,329
資本合計	1,121,350
1 資本金	28,989,019
2 剰余金	-27,867,669
(1) 資本剰余金	352,112
(2) 利益剰余金	-28,219,781
負債・資本合計	101,490,744
不良債務	193,031
実質資金不足額	193,031
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	81.3
修正医業収支金額（千円）	4,157,386

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	341,805	440,091
資本勘定繰入	1,127,919	1,827,499
計	1,469,724	2,267,590

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	193,031	0.3
26年度	73,466	0.1
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	48.2
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	新潟県
				市町村・組合名	
				病院名	小出病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	18,793 m ²	指定病院の状況	救 災 輪		
診療科数	18	看護配置	10 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区 分	病床数	27 年 度	26 年 度	25 年 度
一 般	253	66.4	74.8	69.0
療 養	-	-	-	-
結 核	-	-	-	-
精 神	130	19.7	28.1	35.8
感 染 症	-	-	-	-
計	383	50.5	59.0	57.7
平均在院日数（一般病床のみ）		16.5	20.0	18.0

設立団体の状況		
人 口 (人)	2,304,264	
決 算 規 模 (千円)	1,057,212,908	
標 準 財 政 規 模 (千円)	609,543,785	
財 政 力 指 数	0.43519	
経 常 収 支 比 率 (%)	92.7	
健全化 判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	15.8
	将来負担比率 (%)	286.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	44.6
修正医業収支金額 (千円)	572,774

損 益 計 算 書 (千円・%)					
区 分	決 算 額	費 用	医 業 収 益	全 国 平 均	類 似 平 均
総 収 益	1,017,285				
1 経 常 収 益	1,017,285				
(1) 医 業 収 益	602,926				
入 院 収 益	366,857				
外 来 収 益	191,680				
診 療 収 入 計	558,537				
そ の 他 医 業 収 益	44,389				
(うち他会計負担金)	30,152				
(2) 医 業 外 収 益	414,359				
(うち国・都道府県補助金)	-				
(うち他会計補助・負担金)	392,735				
(うち長期前受金戻入)	11,236				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特 別 利 益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総 費 用	1,329,479				
2 経 常 費 用	1,329,479				
(1) 医 業 費 用	1,285,672				
職 員 給 与 費	788,428	130.8	54.5	55.3	
材 料 費	101,643	16.9	24.1	24.2	
(うち薬品費)	53,332	8.8	12.6	12.2	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	40,596	6.7	11.0	11.5	
減 価 償 却 費	55,616	9.2	9.0	8.8	
経 費	164,900	27.3	23.3	21.7	
(うち委託料)	59,422	9.9	10.8	10.3	
研 究 研 修 費	1,073				
資 産 減 耗 費	174,012				
(2) 医 業 外 費 用	43,807				
(うち支払利息)	23,276	3.9	1.9	2.1	
(3) 特 別 損 失	-				
損 益					
経 常 損 益	-312,194				
純 損 益	-312,194				
累 積 欠 損 金	666,610				
経 常 収 支 比 率	76.5		98.7	97.6	
医 業 収 支 比 率	46.9		89.5	90.4	
他会計繰入金対経常収益比率	41.6		12.0	11.0	
他会計繰入金対医業収益比率	70.1		14.0	12.6	
他会計繰入金対総収益比率	41.6		12.3	11.4	
実 質 収 益 対 経 常 費 用 比 率	44.7		86.8	86.9	

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸 借 対 照 表 (千円・%)	
区 分	決 算 額
資 産 合 計	101,490,744
1 固 定 資 産	87,511,454
(1) 有 形 固 定 資 産	81,482,660
(2) 無 形 固 定 資 産	42,106
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	5,986,688
2 流 動 資 産	13,979,290
(1) 現 金 及 び 預 金	2,052,561
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	11,785,980
(3) 貸 倒 引 当 金 ()	236,624
(4) 貯 蔵 品	248,755
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	100,369,394
1 固 定 負 債	61,646,423
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	59,105,342
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 (特 例 債 含 む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(6) 引 当 金	2,011,244
(7) リ ー ス 債 務	529,837
2 流 動 負 債	20,842,195
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,688,634
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	2,053,379
(6) リ ー ス 債 務	145,005
(7) 一 時 借 入 金	-
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	11,557,162
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	17,880,776
(1) 長 期 前 受 金	22,765,105
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ()	4,884,329
資 本 合 計	1,121,350
1 資 本	28,989,019
2 剰 余 金	-27,867,669
(1) 資 本 剰 余 金	352,112
(2) 利 益 剰 余 金	-28,219,781
負 債 ・ 資 本 合 計	101,490,744
不 良 債 務	193,031
実 質 資 金 不 足 額	193,031
資 本 不 足 額 ()	-
資 本 不 足 額 (繰 延 収 益 控 除 後) ()	-
備 考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況 (千円)		
区 分	基 準 額	実 繰 入 額
収 益 勘 定 繰 入	223,492	422,887
資 本 勘 定 繰 入	151,616	23,156
計	375,108	446,043

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不 良 債 務 額 (千円)	不 良 債 務 比 率 (%)
27 年 度	193,031	0.3
26 年 度	73,466	0.1
25 年 度	-	-

資金不足等の状況	
累 積 欠 損 金 比 率 (%)	48.2
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 額 (千円)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 比 率 (%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	新潟県
				市町村・組合名	
				病院名	中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	37,270 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
診療科数	24	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	524	83.3	84.5	84.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	530	82.2	82.9	83.0
平均在院日数（一般病床のみ）		14.4	15.1	15.2

設立団体の状況		
人口（人）	2,304,264	
決算規模（千円）	1,057,212,908	
標準財政規模（千円）	609,543,785	
財政力指数	0.43519	
経常収支比率（%）	92.7	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	15.8
	将来負担比率（%）	286.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	92.6
修正医業収支金額（千円）	13,665,340

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	16,611,919			
1 経常収益	16,611,919			
(1) 医業収益	14,077,203			
入院収益	9,019,475			
外来収益	4,438,830			
診療収入計	13,458,305			
その他医業収益	618,898			
(うち他会計負担金)	411,863			
(2) 医業外収益	2,534,716			
(うち国・都道府県補助金)	29,657			
(うち他会計補助・負担金)	1,859,217			
(うち長期前受金戻入)	530,532			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	15,315,182			
2 経常費用	15,315,182			
(1) 医業費用	14,756,143			
職員給与費	7,430,544	52.8	54.5	49.7
材料費	4,499,919	32.0	24.1	27.4
(うち薬品費)	2,555,989	18.2	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,844,397	13.1	11.0	12.6
減価償却費	920,990	6.5	9.0	8.6
経費	1,827,262	13.0	23.3	20.4
(うち委託料)	832,930	5.9	10.8	11.0
研究研修費	36,347			
資産減耗費	41,081			
(2) 医業外費用	559,039			
(うち支払利息)	368,209	2.6	1.9	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	1,296,737			
純損益	1,296,737			
累積欠損金	-			
経常収支比率	108.5		98.7	100.0
医業収支比率	95.4		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	13.7		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	16.1		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	13.7		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	93.6		86.8	90.9

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	101,490,744
1 固定資産	87,511,454
(1) 有形固定資産	81,482,660
(2) 無形固定資産	42,106
(3) 投資その他の資産	5,986,688
2 流動資産	13,979,290
(1) 現金及び預金	2,052,561
(2) 未収金及び未収収益	11,785,980
(3) 貸倒引当金（ ）	236,624
(4) 貯蔵品	248,755
3 繰延資産	-
負債合計	100,369,394
1 固定負債	61,646,423
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	59,105,342
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,011,244
(7) リース債務	529,837
2 流動負債	20,842,195
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,688,634
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,053,379
(6) リース債務	145,005
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	11,557,162
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	17,880,776
(1) 長期前受金	22,765,105
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	4,884,329
資本合計	1,121,350
1 資本金	28,989,019
2 剰余金	-27,867,669
(1) 資本金剰余金	352,112
(2) 利益剰余金	-28,219,781
負債・資本合計	101,490,744
不良債務	193,031
実質資金不足額	193,031
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,902,617	2,271,080
資本勘定繰入	1,068,853	461,051
計	2,971,470	2,732,131

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	193,031	0.3
26年度	73,466	0.1
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	48.2
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)				都道府県名	新潟県
				市町村・組合名	
				病院名	吉田病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	17,771 m ²	指定病院の状況	救臨	輪	
診療科数	17	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	199	51.0	35.7	40.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	51.0	35.7	40.7
平均在院日数(一般病床のみ)		15.9	14.1	14.6

設立団体の状況		
人口(人)	2,304,264	
決算規模(千円)	1,057,212,908	
標準財政規模(千円)	609,543,785	
財政力指数	0.43519	
経常収支比率(%)	92.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.8
	将来負担比率(%)	286.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	72.7
修正医業収支金額(千円)	2,842,697

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,449,579			
1 経常収益	3,449,579			
(1) 医業収益	2,982,299			
入院収益	1,552,963			
外来収益	1,220,428			
診療収入計	2,773,391			
その他医業収益	208,908			
(うち他会計負担金)	139,602			
(2) 医業外収益	467,280			
(うち国・都道府県補助金)	333			
(うち他会計補助・負担金)	403,971			
(うち長期前受金戻入)	18,770			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,090,853			
2 経常費用	4,090,853			
(1) 医業費用	3,911,068			
職員給与費	2,363,341	79.2	54.5	58.9
材料費	683,195	22.9	24.1	18.0
(うち薬品費)	420,623	14.1	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	239,167	8.0	11.0	7.4
減価償却費	211,351	7.1	9.0	9.6
経費	632,696	21.2	23.3	30.8
(うち委託料)	304,041	10.2	10.8	12.1
研究研修費	13,346			
資産減耗費	7,139			
(2) 医業外費用	179,785			
(うち支払利息)	12,401	0.4	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-641,274			
純損益	-641,274			
累積欠損金	10,150,196			
経常収支比率	84.3		98.7	98.1
医業収支比率	76.3		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	15.8		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	18.2		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	15.8		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	71.0		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	101,490,744
1 固定資産	87,511,454
(1) 有形固定資産	81,482,660
(2) 無形固定資産	42,106
(3) 投資その他の資産	5,986,688
2 流動資産	13,979,290
(1) 現金及び預金	2,052,561
(2) 未収金及び未収収益	11,785,980
(3) 貸倒引当金()	236,624
(4) 貯蔵品	248,755
3 繰延資産	-
負債合計	100,369,394
1 固定負債	61,646,423
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	59,105,342
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,011,244
(7) リース債務	529,837
2 流動負債	20,842,195
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,688,634
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,053,379
(6) リース債務	145,005
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	11,557,162
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	17,880,776
(1) 長期前受金	22,765,105
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,884,329
資本合計	1,121,350
1 資本金	28,989,019
2 剰余金	-27,867,669
(1) 資本金剰余金	352,112
(2) 利益剰余金	-28,219,781
負債・資本合計	101,490,744
不良債務	193,031
実質資金不足額	193,031
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	469,191	543,573
資本勘定繰入	112,243	14,909
計	581,434	558,482

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	193,031	0.3
26年度	73,466	0.1
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	48.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	新潟県
	市町村・組合名	
	病院名	がんセンター

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	450	79.4	76.2	76.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	450	79.4	76.2	76.9
平均在院日数(一般病床のみ)		12.1	13.1	13.6

設立団体の状況		
人口(人)	2,304,264	
決算規模(千円)	1,057,212,908	
標準財政規模(千円)	609,543,785	
財政力指数	0.43519	
経常収支比率(%)	92.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.8
	将来負担比率(%)	286.5

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	30,832 m ²	指定病院の状況	救臨が 輪
診療科数	22	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	91.2
修正医業収支金額(千円)	13,146,366

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	15,070,189			
1 経常収益	15,070,189			
(1) 医業収益	13,386,101			
入院収益	7,662,355			
外来収益	5,167,892			
診療収入計	12,830,247			
その他医業収益	555,854			
(うち他会計負担金)	239,735			
(2) 医業外収益	1,684,088			
(うち国・都道府県補助金)	12,807			
(うち他会計補助・負担金)	1,501,926			
(うち長期前受金戻入)	90,010			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	14,654,772			
2 経常費用	14,654,772			
(1) 医業費用	14,417,813			
職員給与費	6,499,559	48.6	54.5	53.1
材料費	5,121,048	38.3	24.1	25.1
(うち薬品費)	3,715,821	27.8	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,322,088	9.9	11.0	11.8
減価償却費	882,726	6.6	9.0	8.8
経費	1,746,220	13.0	23.3	21.3
(うち委託料)	1,002,841	7.5	10.8	8.7
研究研修費	149,746			
資産減耗費	18,514			
(2) 医業外費用	236,959			
(うち支払利息)	34,773	0.3	1.9	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	415,417			
純損益	415,417			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.8		98.7	98.7
医業収支比率	92.8		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	11.6		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	13.0		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	11.6		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	91.0		86.8	88.4

備考:
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	101,490,744
1 固定資産	87,511,454
(1) 有形固定資産	81,482,660
(2) 無形固定資産	42,106
(3) 投資その他の資産	5,986,688
2 流動資産	13,979,290
(1) 現金及び預金	2,052,561
(2) 未収金及び未収収益	11,785,980
(3) 貸倒引当金()	236,624
(4) 貯蔵品	248,755
3 繰延資産	-
負債合計	100,369,394
1 固定負債	61,646,423
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	59,105,342
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,011,244
(7) リース債務	529,837
2 流動負債	20,842,195
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,688,634
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,053,379
(6) リース債務	145,005
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	11,557,162
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	17,880,776
(1) 長期前受金	22,765,105
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,884,329
資本合計	1,121,350
1 資本金	28,989,019
2 剰余金	-27,867,669
(1) 資本金剰余金	352,112
(2) 利益剰余金	-28,219,781
負債・資本合計	101,490,744
不良債務	193,031
実質資金不足額	193,031
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,522,699	1,741,661
資本勘定繰入	802,472	230,594
計	2,325,171	1,972,255

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	193,031	0.3
26年度	73,466	0.1
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	48.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	新潟県
				市町村・組合名	
				病院名	新発田病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	40,233 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
診療科数	23	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	429	92.5	90.6	91.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	45	64.5	57.9	67.8
感染症	4	-	-	-
計	478	89.1	86.8	88.8
平均在院日数(一般病床のみ)		14.0	14.4	14.8

設立団体の状況		
人口(人)	2,304,264	
決算規模(千円)	1,057,212,908	
標準財政規模(千円)	609,543,785	
財政力指数	0.43519	
経常収支比率(%)	92.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.8
	将来負担比率(%)	286.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.0
修正医業収支金額(千円)	12,647,457

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	15,915,072			
1 経常収益	15,915,072			
(1) 医業収益	13,002,296			
入院収益	8,764,663			
外来収益	3,676,351			
診療収入計	12,441,014			
その他医業収益	561,282			
(うち他会計負担金)	354,839			
(2) 医業外収益	2,912,776			
(うち国・都道府県補助金)	29,950			
(うち他会計補助・負担金)	2,357,076			
(うち長期前受金戻入)	385,186			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	15,196,343			
2 経常費用	15,196,343			
(1) 医業費用	14,542,564			
職員給与費	7,376,835	56.7	54.5	53.1
材料費	3,912,221	30.1	24.1	25.1
(うち薬品費)	2,041,446	15.7	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,779,814	13.7	11.0	11.8
減価償却費	1,155,539	8.9	9.0	8.8
経費	2,038,129	15.7	23.3	21.3
(うち委託料)	930,917	7.2	10.8	8.7
研究研修費	34,316			
資産減耗費	25,524			
(2) 医業外費用	653,779			
(うち支払利息)	358,450	2.8	1.9	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	718,729			
純損益	718,729			
累積欠損金	1,013,684			
経常収支比率	104.7		98.7	98.7
医業収支比率	89.4		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	17.0		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	20.9		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	17.0		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	86.9		86.8	88.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	101,490,744
1 固定資産	87,511,454
(1) 有形固定資産	81,482,660
(2) 無形固定資産	42,106
(3) 投資その他の資産	5,986,688
2 流動資産	13,979,290
(1) 現金及び預金	2,052,561
(2) 未収金及び未収収益	11,785,980
(3) 貸倒引当金()	236,624
(4) 貯蔵品	248,755
3 繰延資産	-
負債合計	100,369,394
1 固定負債	61,646,423
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	59,105,342
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,011,244
(7) リース債務	529,837
2 流動負債	20,842,195
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,688,634
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,053,379
(6) リース債務	145,005
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	11,557,162
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	17,880,776
(1) 長期前受金	22,765,105
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,884,329
資本合計	1,121,350
1 資本金	28,989,019
2 剰余金	-27,867,669
(1) 資本剰余金	352,112
(2) 利益剰余金	-28,219,781
負債・資本合計	101,490,744
不良債務	193,031
実質資金不足額	193,031
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,307,723	2,711,915
資本勘定繰入	655,552	341,992
計	2,963,275	3,053,907

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	193,031	0.3
26年度	73,466	0.1
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	48.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)		都道府県名	新潟県
		市町村・組合名	
		病院名	精神医療センター
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	21,496 m ²	指定病院の状況	臨
診療科数	5	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	400	40.8	44.6	57.1
感染症	-	-	-	-
計	400	40.8	44.6	57.1
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	2,304,264	
決算規模(千円)	1,057,212,908	
標準財政規模(千円)	609,543,785	
財政力指数	0.43519	
経常収支比率(%)	92.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.8
	将来負担比率(%)	286.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	40.2
修正医業収支金額(千円)	1,280,771

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,350,662			
1 経常収益	3,350,662			
(1) 医業収益	1,280,771			
入院収益	1,045,302			
外来収益	220,987			
診療収入計	1,266,289			
その他医業収益	14,482			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	2,069,891			
(うち国・都道府県補助金)	233			
(うち他会計補助・負担金)	2,011,627			
(うち長期前受金戻入)	17,161			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,352,013			
2 経常費用	3,352,013			
(1) 医業費用	3,182,309			
職員給与費	2,277,902	177.9	54.5	92.3
材料費	158,918	12.4	24.1	9.4
(うち薬品費)	87,808	6.9	12.6	6.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	19,367	1.5	11.0	1.1
減価償却費	313,915	24.5	9.0	12.2
経費	421,810	32.9	23.3	32.5
(うち委託料)	162,825	12.7	10.8	15.4
研究研修費	7,380			
資産減耗費	2,384			
(2) 医業外費用	169,704			
(うち支払利息)	117,656	9.2	1.9	3.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-1,351			
純損益	-1,351			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.7	99.9
医業収支比率	40.2		89.5	68.0
他会計繰入金対経常収益比率	60.0		12.0	32.5
他会計繰入金対医業収益比率	157.1		14.0	50.1
他会計繰入金対総収益比率	60.0		12.3	32.2
実質収益対経常費用比率	39.9		86.8	67.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	101,490,744
1 固定資産	87,511,454
(1) 有形固定資産	81,482,660
(2) 無形固定資産	42,106
(3) 投資その他の資産	5,986,688
2 流動資産	13,979,290
(1) 現金及び預金	2,052,561
(2) 未収金及び未収収益	11,785,980
(3) 貸倒引当金()	236,624
(4) 貯蔵品	248,755
3 繰延資産	-
負債合計	100,369,394
1 固定負債	61,646,423
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	59,105,342
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,011,244
(7) リース債務	529,837
2 流動負債	20,842,195
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,688,634
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,053,379
(6) リース債務	145,005
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	11,557,162
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	17,880,776
(1) 長期前受金	22,765,105
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,884,329
資本合計	1,121,350
1 資本金	28,989,019
2 剰余金	-27,867,669
(1) 資本金剰余金	352,112
(2) 利益剰余金	-28,219,781
負債・資本合計	101,490,744
不良債務	193,031
実質資金不足額	193,031
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,861,399	2,011,627
資本勘定繰入	249,462	1,357
計	2,110,861	2,012,984

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	193,031	0.3
26年度	73,466	0.1
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	48.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)		都道府県名	新潟県
		市町村・組合名	
		病院名	魚沼基幹病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	33,549 m ²	指定病院の状況	救 災
診療科数	31	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一 般	400	78.5	-	-
療 養	-	-	-	-
結 核	-	-	-	-
精 神	50	61.0	-	-
感 染 症	4	5.9	-	-
計	454	74.7	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		11.4	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	2,304,264	
決算規模(千円)	1,057,212,908	
標準財政規模(千円)	609,543,785	
財政力指数	0.43519	
経常収支比率(%)	92.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.8
	将来負担比率(%)	286.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総 収 益	2,462,352			
1 経 常 収 益	2,462,352			
(1) 医 業 収 益	21,319			
入 院 収 益	-			
外 来 収 益	-			
診 療 収 入 計	-			
そ の 他 医 業 収 益	21,319			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医 業 外 収 益	2,441,033			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	2,217,759			
(うち長期前受金戻入)	223,274			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	2,822,048			
2 経 常 費 用	2,822,048			
(1) 医 業 費 用	1,538,008			
職 員 給 与 費	-	-	54.5	53.1
材 料 費	-	-	24.1	25.1
(うち薬品費)	-	-	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	11.8
減 価 償 却 費	582,970	2734.5	9.0	8.8
経 費	955,038	4479.8	23.3	21.3
(うち委託料)	21,612	101.4	10.8	8.7
研 究 研 修 費	-	-	-	-
資 産 減 耗 費	-	-	-	-
(2) 医 業 外 費 用	1,284,040			
(うち支払利息)	110,316	517.5	1.9	1.8
(3) 特 別 損 失	-			
損 益				
経 常 損 益	-359,696			
純 損 益	-359,696			
累 積 欠 損 金	359,922			
経 常 収 支 比 率	87.3		98.7	98.7
医 業 収 支 比 率	1.4		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	90.1		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	10402.7		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	90.1		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	8.7		86.8	88.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資 産 合 計	101,490,744
1 固 定 資 産	87,511,454
(1) 有 形 固 定 資 産	81,482,660
(2) 無 形 固 定 資 産	42,106
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	5,986,688
2 流 動 資 産	13,979,290
(1) 現 金 及 び 預 金	2,052,561
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	11,785,980
(3) 貸 倒 引 当 金 ()	236,624
(4) 貯 蔵 品	248,755
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	100,369,394
1 固 定 負 債	61,646,423
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	59,105,342
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 (特 例 債 含 む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(6) 引 当 金	2,011,244
(7) リ ー ス 債 務	529,837
2 流 動 負 債	20,842,195
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,688,634
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	2,053,379
(6) リ ー ス 債 務	145,005
(7) 一 時 借 入 金	-
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	11,557,162
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	17,880,776
(1) 長 期 前 受 金	22,765,105
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ()	4,884,329
資 本 合 計	1,121,350
1 資 本	28,989,019
2 剰 余 金	-27,867,669
(1) 資 本 剰 余 金	352,112
(2) 利 益 剰 余 金	-28,219,781
負 債 ・ 資 本 合 計	101,490,744
不 良 債 務	193,031
実 質 資 金 不 足 額	193,031
資 本 不 足 額 ()	-
資本不足額(繰延収益控除後) ()	-
備 考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	1.4
修正医業収支金額(千円)	21,319

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	2,217,759
資本勘定繰入	3,687,721	4,924,443
計	3,687,721	7,142,202

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27 年 度	193,031	0.3
26 年 度	73,466	0.1
25 年 度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	48.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	新潟県
	市町村・組合名	新潟市
	病院名	新潟市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	652	92.9	91.0	93.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	16	69.1	50.7	35.1
感染症	8	0.3	0.6	1.2
計	676	91.2	89.0	91.5
平均在院日数(一般病床のみ)		12.1	12.4	12.3

設立団体の状況		
人口(人)	810,157	
決算規模(千円)	359,330,813	
標準財政規模(千円)	193,591,744	
財政力指数	0.75	
経常収支比率(%)	94.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.0
	将来負担比率(%)	138.9

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	58,109 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地輪
診療科数	35	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	91.3
修正医業収支金額(千円)	20,589,581

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	24,207,012			
1 経常収益	24,192,894			
(1) 医業収益	21,231,827			
入院収益	15,309,301			
外来収益	4,825,645			
診療収入計	20,134,946			
その他医業収益	1,096,881			
(うち他会計負担金)	642,246			
(2) 医業外収益	2,961,067			
(うち国・都道府県補助金)	47,675			
(うち他会計補助・負担金)	1,562,518			
(うち長期前受金戻入)	984,640			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	14,118			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	23,906,912			
2 経常費用	23,903,018			
(1) 医業費用	22,553,286			
職員給与費	9,490,604	44.7	54.5	49.7
材料費	6,124,870	28.8	24.1	27.4
(うち薬品費)	2,744,491	12.9	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,380,379	15.9	11.0	12.6
減価償却費	2,100,081	9.9	9.0	8.6
経費	4,730,729	22.3	23.3	20.4
(うち委託料)	2,123,568	10.0	10.8	11.0
研究研修費	90,207			
資産減耗費	16,795			
(2) 医業外費用	1,349,732			
(うち支払利息)	476,817	2.2	1.9	1.7
(3) 特別損失	3,894			
損益				
経常損益	289,876			
純損益	300,100			
累積欠損金	1,914,774			
経常収支比率	101.2		98.7	100.0
医業収支比率	94.1		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	9.1		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	10.4		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	9.1		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	92.0		86.8	90.9

備考:
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	38,953,830
1 固定資産	25,987,198
(1) 有形固定資産	24,677,437
(2) 無形固定資産	409,701
(3) 投資その他の資産	900,060
2 流動資産	12,966,632
(1) 現金及び預金	9,227,419
(2) 未収金及び未収収益	3,669,375
(3) 貸倒引当金()	23,239
(4) 貯蔵品	93,077
3 繰延資産	-
負債合計	33,553,650
1 固定負債	28,495,219
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	24,165,013
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,160,063
(7) リース債務	170,143
2 流動負債	4,358,338
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,911,189
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	548,527
(6) リース債務	71,717
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,707,514
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	700,093
(1) 長期前受金	7,142,208
(2) 長期前受金収益化累計額()	6,442,115
資本合計	5,400,180
1 資本金	7,307,820
2 剰余金	-1,907,640
(1) 資本剰余金	7,134
(2) 利益剰余金	-1,914,774
負債・資本合計	38,953,830
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,204,764	2,204,764
資本勘定繰入	918,267	918,267
計	3,123,031	3,123,031

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	9.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	新潟県
	市町村・組合名	見附市
	病院名	見附市立病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	94	78.6	73.8	78.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	94	78.6	73.8	78.4
平均在院日数(一般病床のみ)		18.9	18.4	21.1

設立団体の状況		
人口(人)	40,608	
決算規模(千円)	16,342,150	
標準財政規模(千円)	9,699,329	
財政力指数	0.52	
経常収支比率(%)	94.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.8
	将来負担比率(%)	71.2

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	7,150 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	8	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.1
修正医業収支金額(千円)	2,072,294

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,368,329			
1 経常収益	2,368,217			
(1) 医業収益	2,108,588			
入院収益	850,966			
外来収益	738,564			
診療収入計	1,589,530			
その他医業収益	519,058			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	259,629			
(うち国・都道府県補助金)	220			
(うち他会計補助・負担金)	185,234			
(うち長期前受金戻入)	54,745			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	112			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,520,502			
2 経常費用	2,520,502			
(1) 医業費用	2,405,565			
職員給与費	1,357,031	64.4	54.5	66.5
材料費	568,141	26.9	24.1	18.1
(うち薬品費)	488,383	23.2	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	47,068	2.2	11.0	5.6
減価償却費	124,337	5.9	9.0	11.3
経費	347,411	16.5	23.3	30.5
(うち委託料)	165,209	7.8	10.8	11.7
研究研修費	8,198			
資産減耗費	447			
(2) 医業外費用	114,937			
(うち支払利息)	23,517	1.1	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-152,285			
純損益	-152,173			
累積欠損金	1,014,294			
経常収支比率	94.0		98.7	97.7
医業収支比率	87.7		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	9.4		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	10.5		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	9.4		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	85.2		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,748,278
1 固定資産	2,011,527
(1) 有形固定資産	1,999,661
(2) 無形固定資産	11,866
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	736,751
(1) 現金及び預金	23,262
(2) 未収金及び未収収益	689,939
(3) 貸倒引当金()	200
(4) 貯蔵品	23,750
3 繰延資産	-
負債合計	2,496,420
1 固定負債	1,350,473
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	783,665
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	559,337
(7) リース債務	7,471
2 流動負債	322,156
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	110,264
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	65,718
(6) リース債務	3,020
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	129,397
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	823,791
(1) 長期前受金	1,764,008
(2) 長期前受金収益化累計額()	940,217
資本合計	251,858
1 資本金	1,252,245
2 剰余金	-1,000,387
(1) 資本金剰余金	13,907
(2) 利益剰余金	-1,014,294
負債・資本合計	2,748,278
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	216,214	221,528
資本勘定繰入	63,000	108,472
計	279,214	330,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	48.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	新潟県
	市町村・組合名	上越市
	病院名	上越地域医療センター病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	13,956 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	5	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(代行制)
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	142	81.0	79.4	79.9
療養	55	84.9	83.5	73.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	197	82.1	80.6	78.0
平均在院日数(一般病床のみ)		26.3	26.8	22.3

設立団体の状況		
人口(人)	196,987	
決算規模(千円)	102,504,280	
標準財政規模(千円)	58,928,651	
財政力指数	0.64	
経常収支比率(%)	89.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.9
	将来負担比率(%)	90.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	92.3
修正医業収支金額(千円)	2,170,909

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,496,865			
1 経常収益	2,496,320			
(1) 医業収益	2,170,909			
入院収益	1,679,001			
外来収益	431,781			
診療収入計	2,110,782			
その他医業収益	60,127			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	325,411			
(うち国・都道府県補助金)	1,088			
(うち他会計補助・負担金)	194,796			
(うち長期前受金戻入)	125,833			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	545			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,433,604			
2 経常費用	2,433,604			
(1) 医業費用	2,352,483			
職員給与費	2,115	0.1	54.5	58.9
材料費	-	-	24.1	18.0
(うち薬品費)	-	-	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	7.4
減価償却費	182,361	8.4	9.0	9.6
経費	2,164,713	99.7	23.3	30.8
(うち委託料)	1,979,337	91.2	10.8	12.1
研究研修費	-			
資産減耗費	3,294			
(2) 医業外費用	81,121			
(うち支払利息)	20,818	1.0	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	62,716			
純損益	63,261			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.6		98.7	98.1
医業収支比率	92.3		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	7.8		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	9.0		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	7.8		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	94.6		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,559,961
1 固定資産	2,999,442
(1) 有形固定資産	2,985,813
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	13,629
2 流動資産	1,560,519
(1) 現金及び預金	1,222,699
(2) 未収金及び未収収益	358,197
(3) 貸倒引当金()	20,377
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	2,889,693
1 固定負債	1,955,170
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,613,870
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	341,300
(7) リース債務	-
2 流動負債	330,853
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	137,947
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	104,100
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	88,806
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	603,670
(1) 長期前受金	2,056,298
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,452,628
資本合計	1,670,268
1 資本金	-
2 剰余金	1,670,268
(1) 資本剰余金	1,052,000
(2) 利益剰余金	618,268
負債・資本合計	4,559,961
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	191,152	194,796
資本勘定繰入	69,999	69,999
計	261,151	264,795

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	新潟県
	市町村・組合名	阿賀野市
	病院名	あがの市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	196	51.3	43.6	48.9
療養	54	65.2	80.7	69.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	250	53.6	48.5	51.5
平均在院日数(一般病床のみ)		26.6	28.8	27.8

設立団体の状況		
人口(人)	43,415	
決算規模(千円)	22,408,862	
標準財政規模(千円)	13,393,254	
財政力指数	0.42	
経常収支比率(%)	89.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.1
	将来負担比率(%)	131.6

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	20,192 m ²	指定病院の状況	輪
診療科数	16	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,102,738			
1 経常収益	1,102,738			
(1) 医業収益	12,597			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	12,597			
(うち他会計負担金)	12,597			
(2) 医業外収益	1,090,141			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	797,462			
(うち長期前受金戻入)	97,504			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,310,005			
2 経常費用	2,251,480			
(1) 医業費用	2,197,841			
職員給与費	3,888	30.9	54.5	57.6
材料費	-	-	24.1	20.9
(うち薬品費)	-	-	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	9.8
減価償却費	439,519	3489.1	9.0	9.3
経費	589,128	4676.7	23.3	27.2
(うち委託料)	587,169	4661.2	10.8	11.2
研究研修費	-			
資産減耗費	1,165,306			
(2) 医業外費用	53,639			
(うち支払利息)	35,764	283.9	1.9	2.1
(3) 特別損失	58,525			
損益				
経常損益	-1,148,742			
純損益	-1,207,267			
累積欠損金	5,964,425			
経常収支比率	49.0		98.7	96.6
医業収支比率	0.6		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	73.5		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	6430.6		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	73.5		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	13.0		86.8	83.9

備考:
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,352,916
1 固定資産	9,084,814
(1) 有形固定資産	9,084,282
(2) 無形固定資産	532
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,268,102
(1) 現金及び預金	359,740
(2) 未収金及び未収収益	908,362
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	7,371,784
1 固定負債	5,172,530
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,172,530
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	838,093
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	138,052
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	995
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	699,007
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,361,161
(1) 長期前受金	1,497,572
(2) 長期前受金収益化累計額()	136,411
資本合計	2,981,132
1 資本金	7,515,557
2 剰余金	-4,534,425
(1) 資本剰余金	1,430,000
(2) 利益剰余金	-5,964,425
負債・資本合計	10,352,916
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	58,983	810,059
資本勘定繰入	294,149	1,103,049
計	353,132	1,913,108

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	47348.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	新潟県
				市町村・組合名	佐渡市
				病院名	佐渡市立両津病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	8,097 m ²	指定病院の状況	救 へ 輪		
診療科数	8	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	99	51.9	53.2	68.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	51.9	53.2	68.5
平均在院日数(一般病床のみ)		17.7	16.4	20.8

設立団体の状況		
人口(人)	57,255	
決算規模(千円)	47,402,834	
標準財政規模(千円)	29,298,085	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(%)	85.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.2
	将来負担比率(%)	118.6

損益計算書 (千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	1,719,301				
1 経常収益	1,678,210				
(1) 医業収益	1,508,257				
入院収益	498,856				
外来収益	908,969				
診療収入計	1,407,825				
その他医業収益	100,432				
(うち他会計負担金)	58,385				
(2) 医業外収益	169,953				
(うち国・都道府県補助金)	9,545				
(うち他会計補助・負担金)	122,221				
(うち長期前受金戻入)	13,243				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	41,091				
(うち他会計繰入金)	41,091				
総費用	1,721,824				
2 経常費用	1,721,293				
(1) 医業費用	1,661,261				
職員給与費	695,268	46.1	54.5	66.5	
材料費	562,206	37.3	24.1	18.1	
(うち薬品費)	478,462	31.7	12.6	11.7	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	75,409	5.0	11.0	5.6	
減価償却費	73,354	4.9	9.0	11.3	
経費	327,917	21.7	23.3	30.5	
(うち委託料)	119,682	7.9	10.8	11.7	
研究研修費	1,795				
資産減耗費	721				
(2) 医業外費用	60,032				
(うち支払利息)	284	-	1.9	2.4	
(3) 特別損失	531				
損益					
経常損益	-43,083				
純損益	-2,523				
累積欠損金	2,141,551				
経常収支比率	97.5		98.7	97.7	
医業収支比率	90.8		89.5	78.7	
他会計繰入金対経常収益比率	10.8		12.0	21.6	
他会計繰入金対医業収益比率	12.0		14.0	28.7	
他会計繰入金対総収益比率	12.9		12.3	22.0	
実質収益対経常費用比率	87.0		86.8	76.6	

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,462,166
1 固定資産	1,256,153
(1) 有形固定資産	1,247,720
(2) 無形固定資産	1,165
(3) 投資その他の資産	7,268
2 流動資産	1,206,013
(1) 現金及び預金	878,810
(2) 未収金及び未収収益	314,731
(3) 貸倒引当金()	909
(4) 貯蔵品	13,325
3 繰延資産	-
負債合計	280,727
1 固定負債	406
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	406
2 流動負債	191,453
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	65,087
(6) リース債務	691
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	114,594
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	88,868
(1) 長期前受金	253,532
(2) 長期前受金収益化累計額()	164,664
資本合計	2,181,439
1 資本金	4,567,475
2 剰余金	-2,386,036
(1) 資本金剰余金	711,091
(2) 利益剰余金	-3,097,127
負債・資本合計	2,462,166
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.3
修正医業収支金額(千円)	1,449,872

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	221,143	221,697
資本勘定繰入	8,630	13,989
計	229,773	235,686

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	158.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	新潟県
	市町村・組合名	佐渡市
	病院名	佐渡市立相川病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	52	86.2	87.7	90.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	52	86.2	87.7	90.4
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	57,255	
決算規模(千円)	47,402,834	
標準財政規模(千円)	29,298,085	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(%)	85.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.2
	将来負担比率(%)	118.6

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,740 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	1	看護配置	25:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	75.6
修正医業収支金額(千円)	410,897

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	519,605			
1 経常収益	512,155			
(1) 医業収益	448,888			
入院収益	229,658			
外来収益	162,204			
診療収入計	391,862			
その他医業収益	57,026			
(うち他会計負担金)	37,991			
(2) 医業外収益	63,267			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	57,182			
(うち長期前受金戻入)	1,299			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	7,450			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	558,074			
2 経常費用	558,067			
(1) 医業費用	543,392			
職員給与費	286,079	63.7	54.5	66.5
材料費	79,628	17.7	24.1	18.1
(うち薬品費)	56,132	12.5	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	23,496	5.2	11.0	5.6
減価償却費	32,842	7.3	9.0	11.3
経費	143,605	32.0	23.3	30.5
(うち委託料)	58,485	13.0	10.8	11.7
研究研修費	813			
資産減耗費	425			
(2) 医業外費用	14,675			
(うち支払利息)	18	-	1.9	2.4
(3) 特別損失	7			
損益				
経常損益	-45,912			
純損益	-38,469			
累積欠損金	955,576			
経常収支比率	91.8		98.7	97.7
医業収支比率	82.6		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	18.6		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	21.2		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	18.3		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	74.7		86.8	76.6

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,462,166
1 固定資産	1,256,153
(1) 有形固定資産	1,247,720
(2) 無形固定資産	1,165
(3) 投資その他の資産	7,268
2 流動資産	1,206,013
(1) 現金及び預金	878,810
(2) 未収金及び未収収益	314,731
(3) 貸倒引当金()	909
(4) 貯蔵品	13,325
3 繰延資産	-
負債合計	280,727
1 固定負債	406
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	406
2 流動負債	191,453
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	65,087
(6) リース債務	691
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	114,594
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	88,868
(1) 長期前受金	253,532
(2) 長期前受金収益化累計額()	164,664
資本合計	2,181,439
1 資本金	4,567,475
2 剰余金	-2,386,036
(1) 資本金剰余金	711,091
(2) 利益剰余金	-3,097,127
負債・資本合計	2,462,166
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	95,097	95,173
資本勘定繰入	11,393	22,680
計	106,490	117,853

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	158.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

備考:
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	新潟県
	市町村・組合名	魚沼市
	病院名	堀之内病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	45.7	53.1
療養	50	87.3	83.0	81.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	87.3	69.0	70.9
平均在院日数(一般病床のみ)		-	15.2	17.4

設立団体の状況		
人口(人)	37,352	
決算規模(千円)	27,662,004	
標準財政規模(千円)	17,031,500	
財政力指数	0.30	
経常収支比率(%)	83.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.0
	将来負担比率(%)	36.3

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	4,291 m ²	指定病院の状況	
診療科数	2	看護配置	25:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	237,069			
1 経常収益	189,775			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	189,775			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	177,295			
(うち長期前受金戻入)	8,442			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	47,294			
(うち他会計繰入金)	12,000			
総費用	232,914			
2 経常費用	221,280			
(1) 医業費用	208,745			
職員給与費	6,563	-	54.5	66.5
材料費	-	-	24.1	18.1
(うち薬品費)	-	-	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	5.6
減価償却費	34,494	-	9.0	11.3
経費	167,241	-	23.3	30.5
(うち委託料)	13	-	10.8	11.7
研究研修費	-			
資産減耗費	447			
(2) 医業外費用	12,535			
(うち支払利息)	7,370	-	1.9	2.4
(3) 特別損失	11,634			
損益				
経常損益	-31,505			
純損益	4,155			
累積欠損金	542,830			
経常収支比率	85.8		98.7	97.7
医業収支比率	-		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	93.4		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	79.8		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	5.6		86.8	76.6

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,940,720
1 固定資産	5,534,536
(1) 有形固定資産	5,532,199
(2) 無形固定資産	2,337
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	406,184
(1) 現金及び預金	85,927
(2) 未収金及び未収収益	320,629
(3) 貸倒引当金()	372
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	5,660,717
1 固定負債	4,002,760
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,002,760
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	299,132
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	34,030
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	540
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	150,000
(8) 未払金及び未払費用	114,526
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,358,825
(1) 長期前受金	1,424,501
(2) 長期前受金収益化累計額()	65,676
資本合計	280,003
1 資本金	1,011,288
2 剰余金	-731,285
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-731,285
負債・資本合計	5,940,720
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	174,838	189,295
資本勘定繰入	22,091	33,330
計	196,929	222,625

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	1583.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	新潟県
	市町村・組合名	魚沼市
	病院名	小出病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	14,375 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	11	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	90	88.0	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	90	88.0	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		19.4	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	37,352	
決算規模(千円)	27,662,004	
標準財政規模(千円)	17,031,500	
財政力指数	0.30	
経常収支比率(%)	83.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.0
	将来負担比率(%)	36.3

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	222,594			
1 経常収益	222,594			
(1) 医業収益	46,185			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	46,185			
(うち他会計負担金)	46,185			
(2) 医業外収益	176,409			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	164,095			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	349,766			
2 経常費用	349,766			
(1) 医業費用	199,795			
職員給与費	-	-	54.5	66.5
材料費	-	-	24.1	18.1
(うち薬品費)	-	-	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	5.6
減価償却費	-	-	9.0	11.3
経費	199,795	432.6	23.3	30.5
(うち委託料)	7,634	16.5	10.8	11.7
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	149,971			
(うち支払利息)	9,509	20.6	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-127,172			
純損益	-127,172			
累積欠損金	188,455			
経常収支比率	63.6		98.7	97.7
医業収支比率	23.1		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	94.5		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	455.3		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	94.5		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	3.5		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,940,720
1 固定資産	5,534,536
(1) 有形固定資産	5,532,199
(2) 無形固定資産	2,337
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	406,184
(1) 現金及び預金	85,927
(2) 未収金及び未収収益	320,629
(3) 貸倒引当金()	372
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	5,660,717
1 固定負債	4,002,760
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,002,760
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	299,132
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	34,030
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	540
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	150,000
(8) 未払金及び未払費用	114,526
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,358,825
(1) 長期前受金	1,424,501
(2) 長期前受金収益化累計額()	65,676
資本合計	280,003
1 資本金	1,011,288
2 剰余金	-731,285
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-731,285
負債・資本合計	5,940,720
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	209,890	210,280
資本勘定繰入	368,195	418,100
計	578,085	628,380

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	1583.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	新潟県
	市町村・組合名	南魚沼市
	病院名	ゆきぐに大和病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	40	72.7	70.3	71.6
療養	-	73.1	98.0	98.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	72.7	75.6	76.7
平均在院日数(一般病床のみ)		19.2	20.0	18.8

設立団体の状況		
人口(人)	58,568	
決算規模(千円)	36,054,131	
標準財政規模(千円)	20,137,808	
財政力指数	0.44	
経常収支比率(%)	87.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.4
	将来負担比率(%)	158.9

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	12,121 m ²	指定病院の状況	救 へ
診療科数	6	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	73.4
修正医業収支金額(千円)	2,071,335

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,843,503			
1 経常収益	2,493,337			
(1) 医業収益	2,149,032			
入院収益	1,089,662			
外来収益	673,567			
診療収入計	1,763,229			
その他医業収益	385,803			
(うち他会計負担金)	77,697			
(2) 医業外収益	344,305			
(うち国・都道府県補助金)	6,991			
(うち他会計補助・負担金)	256,101			
(うち長期前受金戻入)	18,991			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	350,166			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,022,311			
2 経常費用	2,933,702			
(1) 医業費用	2,820,723			
職員給与費	1,465,303	68.2	54.5	74.7
材料費	390,279	18.2	24.1	18.8
(うち薬品費)	231,116	10.8	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	158,415	7.4	11.0	6.4
減価償却費	101,139	4.7	9.0	12.5
経費	787,579	36.6	23.3	38.3
(うち委託料)	235,019	10.9	10.8	15.7
研究研修費	7,965			
資産減耗費	68,458			
(2) 医業外費用	112,979			
(うち支払利息)	12,817	0.6	1.9	1.9
(3) 特別損失	88,609			
損益				
経常損益	-440,365			
純損益	-178,808			
累積欠損金	1,811,395			
経常収支比率	85.0		98.7	96.6
医業収支比率	76.2		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	13.4		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	15.5		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	11.7		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	73.6		86.8	66.9

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,521,740
1 固定資産	8,837,065
(1) 有形固定資産	8,835,380
(2) 無形固定資産	1,685
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,684,675
(1) 現金及び預金	930,893
(2) 未収金及び未収収益	677,644
(3) 貸倒引当金()	17,915
(4) 貯蔵品	92,714
3 繰延資産	-
負債合計	8,549,887
1 固定負債	5,763,748
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,520,594
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	243,154
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,114,022
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	408,670
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	113,390
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	1,200,000
(8) 未払金及び未払費用	381,079
(9) 前受金及び前受収益	6,480
3 繰延収益	672,117
(1) 長期前受金	1,359,079
(2) 長期前受金収益化累計額()	686,962
資本合計	1,971,853
1 資本金	4,213,460
2 剰余金	-2,241,607
(1) 資本金剰余金	9,362
(2) 利益剰余金	-2,250,969
負債・資本合計	10,521,740
不良債務	20,677
実質資金不足額	20,677
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	266,101	333,798
資本勘定繰入	63,785	63,785
計	329,886	397,583

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	20,677	0.6
26年度	95,513	3.0
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	70.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

備考:
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	新潟県
	市町村・組合名	南魚沼市
	病院名	南魚沼市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	140	76.0	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	140	76.0	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		16.0	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	58,568	
決算規模(千円)	36,054,131	
標準財政規模(千円)	20,137,808	
財政力指数	0.44	
経常収支比率(%)	87.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.4
	将来負担比率(%)	158.9

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	12,890 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	25	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	71.8
修正医業収支金額(千円)	1,058,168

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,572,140			
1 経常収益	1,559,143			
(1) 医業収益	1,058,168			
入院収益	508,611			
外来収益	516,566			
診療収入計	1,025,177			
その他医業収益	32,991			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	500,975			
(うち国・都道府県補助金)	676			
(うち他会計補助・負担金)	447,473			
(うち長期前受金戻入)	21,054			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	12,997			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,867,073			
2 経常費用	1,867,073			
(1) 医業費用	1,473,578			
職員給与費	590,164	55.8	54.5	58.9
材料費	229,441	21.7	24.1	18.0
(うち薬品費)	137,887	13.0	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	91,275	8.6	11.0	7.4
減価償却費	101,246	9.6	9.0	9.6
経費	550,959	52.1	23.3	30.8
(うち委託料)	183,732	17.4	10.8	12.1
研究研修費	1,735			
資産減耗費	33			
(2) 医業外費用	393,495			
(うち支払利息)	7,799	0.7	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-307,930			
純損益	-294,933			
累積欠損金	439,574			
経常収支比率	83.5		98.7	98.1
医業収支比率	71.8		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	28.7		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	42.3		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	28.5		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	59.5		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,521,740
1 固定資産	8,837,065
(1) 有形固定資産	8,835,380
(2) 無形固定資産	1,685
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,684,675
(1) 現金及び預金	930,893
(2) 未収金及び未収収益	677,644
(3) 貸倒引当金()	17,915
(4) 貯蔵品	92,714
3 繰延資産	-
負債合計	8,549,887
1 固定負債	5,763,748
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,520,594
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	243,154
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,114,022
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	408,670
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	113,390
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	1,200,000
(8) 未払金及び未払費用	381,079
(9) 前受金及び前受収益	6,480
3 繰延収益	672,117
(1) 長期前受金	1,359,079
(2) 長期前受金収益化累計額()	686,962
資本合計	1,971,853
1 資本金	4,213,460
2 剰余金	-2,241,607
(1) 資本金剰余金	9,362
(2) 利益剰余金	-2,250,969
負債・資本合計	10,521,740
不良債務	20,677
実質資金不足額	20,677
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	3,408	447,473
資本勘定繰入	1,474,372	1,474,372
計	1,477,780	1,921,845

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	20,677	0.6
26年度	95,513	3.0
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	70.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	新潟県
				市町村・組合名	湯沢町
				病院名	湯沢病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	10,090 m ²	指定病院の状況	救臨	輪	
診療科数	6	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	40	65.1	62.6	58.6
療養	50	82.0	71.3	72.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	90	74.5	67.4	66.2
平均在院日数(一般病床のみ)		16.9	14.0	13.5

設立団体の状況		
人口(人)	8,046	
決算規模(千円)	7,180,672	
標準財政規模(千円)	4,176,265	
財政力指数	1.00	
経常収支比率(%)	80.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.3
	将来負担比率(%)	44.5

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	193,018			
1 経常収益	189,105			
(1) 医業収益	44,417			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	44,417			
(うち他会計負担金)	44,417			
(2) 医業外収益	144,688			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	80,422			
(うち長期前受金戻入)	63,891			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	3,913			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	235,214			
2 経常費用	235,214			
(1) 医業費用	224,203			
職員給与費	5,484	12.3	54.5	66.5
材料費	-	-	24.1	18.1
(うち薬品費)	-	-	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	5.6
減価償却費	115,127	259.2	9.0	11.3
経費	102,489	230.7	23.3	30.5
(うち委託料)	5,016	11.3	10.8	11.7
研究研修費	-			
資産減耗費	1,103			
(2) 医業外費用	11,011			
(うち支払利息)	4,706	10.6	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-46,109			
純損益	-42,196			
累積欠損金	606,201			
経常収支比率	80.4		98.7	97.7
医業収支比率	19.8		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	66.0		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	281.1		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	64.7		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	27.3		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,831,345
1 固定資産	2,611,464
(1) 有形固定資産	2,611,464
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	176,395
(1) 現金及び預金	176,395
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	43,486
負債合計	996,967
1 固定負債	262,779
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	262,779
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	27,069
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	26,161
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	340
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	568
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	707,119
(1) 長期前受金	1,537,543
(2) 長期前受金収益化累計額()	830,424
資本合計	1,834,378
1 資本金	2,080,301
2 剰余金	-245,923
(1) 資本金剰余金	360,278
(2) 利益剰余金	-606,201
負債・資本合計	2,831,345
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	177,547	124,839
資本勘定繰入	11,264	15,096
計	188,811	139,935

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	1364.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	新潟県
	市町村・組合名	津南町
	病院名	津南病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	7,163 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	10	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	62	55.9	56.4	52.8
療養	52	43.3	60.9	57.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	114	50.7	58.4	55.1
平均在院日数(一般病床のみ)		17.3	16.7	14.3

設立団体の状況		
人口(人)	10,029	
決算規模(千円)	7,425,552	
標準財政規模(千円)	4,590,797	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(%)	74.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.0
	将来負担比率(%)	73.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	73.3
修正医業収支金額(千円)	1,273,533

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,803,155			
1 経常収益	1,801,809			
(1) 医業収益	1,310,324			
入院収益	413,371			
外来収益	789,178			
診療収入計	1,202,549			
その他医業収益	107,775			
(うち他会計負担金)	36,791			
(2) 医業外収益	491,485			
(うち国・都道府県補助金)	360			
(うち他会計補助・負担金)	484,000			
(うち長期前受金戻入)	1,142			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,346			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,794,401			
2 経常費用	1,794,371			
(1) 医業費用	1,736,336			
職員給与費	867,086	66.2	54.5	58.9
材料費	481,350	36.7	24.1	18.0
(うち薬品費)	408,703	31.2	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	57,467	4.4	11.0	7.4
減価償却費	59,842	4.6	9.0	9.6
経費	326,193	24.9	23.3	30.8
(うち委託料)	83,401	6.4	10.8	12.1
研究研修費	1,865			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	58,035			
(うち支払利息)	4,691	0.4	1.9	2.0
(3) 特別損失	30			
損益				
経常損益	7,438			
純損益	8,754			
累積欠損金	1,090,436			
経常収支比率	100.4		98.7	98.1
医業収支比率	75.5		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	28.9		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	39.7		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	28.9		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	71.4		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	864,924
1 固定資産	629,959
(1) 有形固定資産	629,959
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	234,965
(1) 現金及び預金	18,280
(2) 未収金及び未収収益	179,201
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	37,408
3 繰延資産	-
負債合計	364,850
1 固定負債	151,826
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	86,444
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	65,382
2 流動負債	199,599
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,923
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	32,500
(6) リース債務	30,547
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	119,931
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	13,425
(1) 長期前受金	22,298
(2) 長期前受金収益化累計額()	8,873
資本合計	500,074
1 資本金	1,590,510
2 剰余金	-1,090,436
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,090,436
負債・資本合計	864,924
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	158,084	520,791
資本勘定繰入	24,445	24,445
計	182,529	545,236

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	83.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	新潟県
	市町村・組合名	さくら福祉保健事務組合
	病院名	南部郷厚生病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	7,959 m ²	指定病院の状況	
診療科数	6	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(代行制)
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	70	71.6	76.9	78.7
療養	50	72.3	69.8	74.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	120	71.9	73.9	76.8
平均在院日数(一般病床のみ)		128.7	133.4	118.3

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	420,974	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	127.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	225,073			
1 経常収益	225,073			
(1) 医業収益	191,165			
入院収益	80,657			
外来収益	75,727			
診療収入計	156,384			
その他医業収益	34,781			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	33,908			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	28,041			
(うち長期前受金戻入)	944			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	222,499			
2 経常費用	222,499			
(1) 医業費用	184,117			
職員給与費	8,231	4.3	54.5	58.9
材料費	1,791	0.9	24.1	18.0
(うち薬品費)	-	-	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,791	0.9	11.0	7.4
減価償却費	110,616	57.9	9.0	9.6
経費	63,295	33.1	23.3	30.8
(うち委託料)	39,855	20.8	10.8	12.1
研究研修費	-			
資産減耗費	184			
(2) 医業外費用	38,382			
(うち支払利息)	37,362	19.5	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	2,574			
純損益	2,574			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.2		98.7	98.1
医業収支比率	103.8		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	12.5		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	14.7		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	12.5		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	88.6		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,444,950
1 固定資産	1,894,568
(1) 有形固定資産	1,894,568
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	550,382
(1) 現金及び預金	500,981
(2) 未収金及び未収収益	49,441
(3) 貸倒引当金()	40
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	1,807,409
1 固定負債	1,615,053
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,613,805
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	1,248
2 流動負債	159,796
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	142,103
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	656
(6) リース債務	922
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	16,115
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	32,560
(1) 長期前受金	49,504
(2) 長期前受金収益化累計額()	16,944
資本合計	637,541
1 資本金	625,215
2 剰余金	12,326
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	12,326
負債・資本合計	2,444,950
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	103.8
修正医業収支金額(千円)	191,165

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	24,221	28,041
資本勘定繰入	81,742	41,016
計	105,963	69,057

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。